

わかりやすく、楽しく伝える沖縄県広報誌

# 美ら島 沖縄

ちゅらしまおきなわ

11

2025  
vol.602  
無料

色と光が描く安らぎの風景

アンケートに答えて当たる  
読者  
プレゼント  
PRESENT

沖縄県

# 駐留軍用地跡地からひろがる 沖縄の未来

高校生と一緒に未来のまちを描いてみませんか？

沖縄本島の中南部都市圏では、市街地の中に広大な駐留軍用地があることにより、交通ネットワークや産業基盤の整備などが制限され、望ましいまちづくりが進まないことで、地域の発展に大きな課題を抱えてきました。

今後、返還が予定されている嘉手納飛行場より南の6つの駐留軍用地は、沖縄の新たな発展のための貴重な空間となります。

県では、平成22年度から、関係6市町村（那覇市、宜野湾市、浦添市、沖縄市、北谷町、北中城村）や地主会などの協力のもと、広域交通インフラや公園、土地利用などについて、広域的な視点から跡地利用を検討し、6施設の連携した跡地利用の方向性を示す「中南部都市圏駐留軍用地跡地利用広域構想」を平成25年1月に取りまとめました。

広域構想は、中南部都市圏のまちを一体と捉え、各跡地の特性を活かしながら、広域的な観点から役割を分担・連携したまちづくりを行い、沖縄全体の発展を目指すものです。

今回、駐留軍用地の跡地利用を皆さまで考える機会として、沖縄の将来を担う高校生が思い描く未来のまちを、まちづくりコーディネーターがその場

## 跡地利用県民フォーラム・パネル展

日時：11月15日（土）

- フォーラム 14時30分～17時
- パネル展 10時～17時

場所：イオンモール沖縄ライカム 1階

内容：県民フォーラム

- 【第1部】高校生が語る未来の跡地をその場で描いていく公開ワークショップ
- 【第2部】描いた絵を見ながら専門家を交えた未来のまちについてのパネルディスカッション

- パネル展を同時開催 ●参加無料
- 申込不要 ※座席には限りがあります



## 6つの返還予定地は！

- 那覇港湾施設「那覇市」
- 牧港補給地区「浦添市」
- 普天間飛行場「宜野湾市」
- キャンプ瑞慶覧（※一部）「沖縄市、北谷町、北中城村、宜野湾市」
- キャンプ桑江「北谷町」
- 陸軍貯油施設第1桑江タンクファーム「北谷町」

で絵として表現し、未来のまちについて高校生、専門家、来場者を交えたパネルディスカッションを開催します。この機会に、沖縄の未来について考えてみませんか。



問い合わせ

県土・跡地利用対策課 電話：098-866-2040



募集

公立学校臨任教職員・非常勤講師

令和8年度の登録はこちらから▶



8-9月  
29-1 **ハワイ沖縄姉妹提携40周年・  
ハワイ移民125周年記念**

玉城知事は、ハワイで開催された県主催の「ハワイ沖縄姉妹提携40周年記念フォーラム」や、ハワイ州政府主催の「ハワイ沖縄姉妹提携40周年記念式典」、ハワイ沖縄連合会主催の「第43回オキナワンフェスティバル」に参加し、多くの県系人はじめ、ハワイの皆さまと交流を深めま



ハワイ沖縄姉妹提携40周年記念フォーラムの様子

した。  
知事は、ハワイと沖縄の交流を次世代に継承できるよう、教育や文化、ビジネス面など、多面的な交流や連携に取り組む考えを示しました。

8月  
30 **カナダ沖縄県人移民  
125周年記念式典**

池田副知事は、カナダ アルバータ州で開催された「カナダ沖縄県人移民125周年記念式典」に出席し、県人会活動などに尽力された方々の功績を称え、表彰を行いました。

式典では、現地県人会による三線、エイサーが披露されるなど、伝統文化を通じて、交流を深めました。ま



記念式典で  
県系人を表  
彰する池田  
副知事

た副知事は、同州政府を訪問し、副総督との面談に加え、多文化主義担当副大臣との面談では、教育分野、観光政策に関する取組や、学生派遣の継続など、今後の県と同州との交流拡大に向けて意見交換を行いました。

9月  
3 **沖縄県青年農業士・指導農業士  
および女性農業士認定式開催**

県は、令和7年度沖縄県青年農業士・指導農業士および女性農業士認定式を開催し、新たに13名の農業士が認定され、大城副知事より認定証書が授与されました。

農業士認定制度は、将来の地域農業を担う中核の農業経営者の育成を図るため、知事が認定する制度です。



新たに認定された農業士との記念撮影

これまで、昭和53年の制度開始以降、のべ774名を認定しています。

副知事は、認定された農業士が地域農業のリーダーとして、本県の農業・農村を牽引されることに期待を示しました。

9月  
5 **第32回 WBSC U-18  
野球ワールドカップ始球式**

玉城知事は、沖縄セルラースタジアム那覇で行われた「ラグザス presents 第32回 WBSC U-18 野球ワールドカップ」の日本のオープニングゲームで始球式を行いました。

日本代表は本大会で準優勝を果たし、沖縄尚学高校の末吉良丞選手も随所での活躍が見られました。本大



始球式で投球する玉城知事

©WBSC

会は県民に大きな感動と喜びを与え、将来を担う子どもたちにとって素晴らしい経験をもたらしてくれました。

- 02 戦後80周年平和祈念事業  
駐留軍用地跡地からひろがる沖縄の未来
- 03 県政フラッシュ
- 04 特集：11月は「オレンジリボン・  
児童虐待防止推進キャンペーン」!
- 06 戦後80年 記憶と未来のタイムマシン  
[第7回 教育編]
- 08 沖縄県の地域外交について  
多様な国際ネットワークが結びつくグローバルビジネス共創拠点  
読者の声
- 09 県の動き1  
女性に対する暴力をなくす運動  
県の動き2  
11月1日は「泡盛の日」!
- 10 Fun Fan Local [vol.7 名護市]  
アンケート&プレゼント
- 11 県の動き3  
知事トークキャラバン  
～考えてみよう「普天間」「辺野古」～
- 12 情報ひろば
- 14 県の動き4  
ハピアニおきなわ譲渡会のお知らせ  
広報課からのお知らせ

今月の表紙

「色と光が描く安らぎの風景」

秋のやわらかな日差しを受けて輝くブーゲンビレア。鮮やかな赤紫色が彩る風景は、見る人の心に刻まれます。



人口・世帯の動き (2025年9月1日現在)

総人口 146万6,225人 ※前月比485人増加  
世帯数 65万9,606世帯 ※前月比655世帯増加

沖縄県庁広報課

美ら島沖縄



公式LINE  
@okinawa-government



公式X  
@okinawa\_pref



Instagram  
@churashima-okinawa\_official

「美ら島沖縄」電子Book版とバックナンバーは、県ホームページでご覧いただけます。



【美ら島沖縄の設置場所】

美ら島沖縄

県内コンビニ、モノレール各駅等で無料配布しています。また、公共機関や銀行、病院など多くの方々が利用する施設でもご覧いただけます。新規設置施設も受け付けていますので、関心のある方は広報課までご連絡ください。なお、全世帯向けの戸別配布は致しかねます。ご了承ください。



募集

公立学校臨任教職員・非常勤講師

令和8年度の登録はこちらから▶



# 11月は「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」！



こどもの健やかな成長に影響を及ぼす児童虐待の防止は、社会全体で取り組むべき重要な課題です。毎年11月の「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」にあわせ、県では児童虐待問題への関心を高めるため、集中的な広報活動を実施しています。

## 児童虐待の現状

令和5年度の県内児童相談所における児童虐待相談対応件数は3,100件となり、6年連続で過去最多を更新しています。虐待の種類では、心理的虐待が2,289件(73.8%)で最も多く、次に身体的虐待が415件

(13.4%)となっています。心理的虐待の割合は全国の割合59.8%に対して、沖縄県の割合は高くなっています。

**こどもの心と体を守るために  
知っておきたいこと**

「しつけ」と「虐待」の境界線は

曖昧です。体罰や暴言、無視などの行為は、こどもの心身に大きな傷を与えてしまう可能性があります。こどもの心と体を守るためには、どのような言葉かけや行動が虐待につながるのか、正しく理解することが重要です。

(心理的虐待に該当する例)

● こどもの前での夫婦喧嘩

## できることを話し合おう

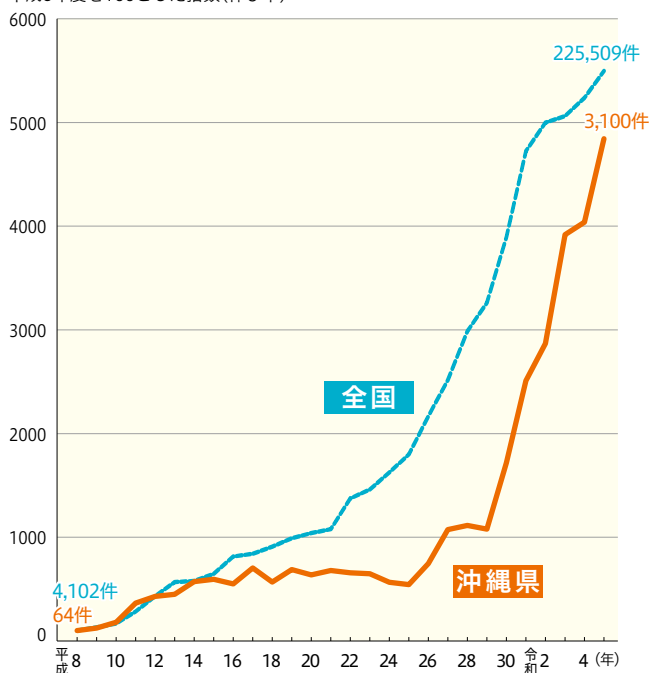
虐待は、誰にでも起こりうる問題です。家族や地域で、こどもたちの安全を守るために、何ができるか話し合ってみましょう。

● こどものSOSを見逃さないよう、普段からこどもの様子に注意を払いましょう。

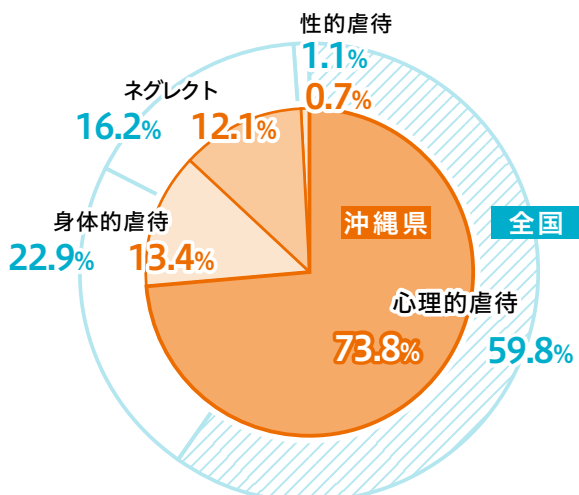
● 困っているこどもや大人がいる時は、相談窓口があることを伝え、安心して相談できる環境を作りましょう。

## 虐待ケース件数と伸び率

平成8年度を100とした指数(伸び率)



## 虐待種別相談内訳



※全国値は「令和5年度社会福祉行政業務報告(福祉行政報告例)」より



募集

公立学校臨任教職員・非常勤講師

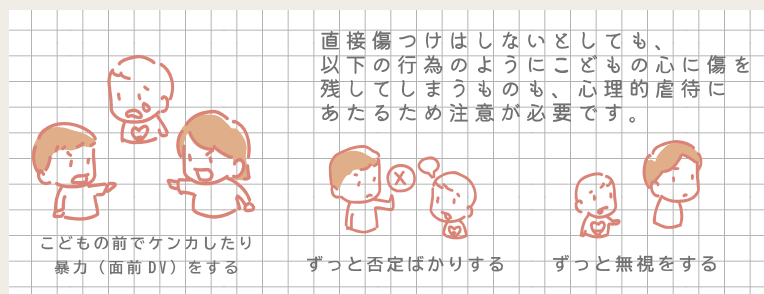
令和8年度の登録はこちらから▶



## 相談窓口一覧

|                                   | どんな時                                                                                                         | 受付                                  | 対象        | 連絡先                                                                                                  |
|-----------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 児童・家庭に関する相談窓口(まずはお住いの市町村の窓口へ)     | 虐待を含む児童・家庭に関する相談                                                                                             | 各役所の開庁時間                            | こども<br>大人 | 沖縄県の<br>相談窓口      |
| 中央児童相談所<br>コザ児童相談所                | 子育て不安やしつけ、非行、不登校、いじめ、虐待、障害など、18歳未満の児童に関する問題がある場合                                                             | 8:30～17:15                          | こども<br>大人 | お住いの地域の<br>管轄相談所                                                                                     |
|                                   | 中央<br>[管轄地域]那覇市、石垣市、浦添市、糸満市、豊見城市、宮古島市、南城市、西原町、与那原町、南風原町、渡嘉敷村、座間味村、粟国村、渡名喜村、南大東村、北大東村、久米島町、八重瀬町、多良間村、竹富町、与那国町 |                                     |           | ☎ 098-886-2900                                                                                       |
|                                   | コザ<br>[管轄地域]宜野湾市、名護市、沖縄市、うるま市、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、恩納村、宜野座村、金武町、伊江村、読谷村、嘉手納町、北谷町、北中城村、中城村、伊平屋村、伊是名村          |                                     |           | ☎ 098-937-0859                                                                                       |
| おきなわ子ども虐待<br>ホットライン               | 虐待かもと思ったら                                                                                                    | [月～金]17:15～翌日8:30<br>[土・日・祝日]24時間   | こども<br>大人 | ☎ 098-886-2900                                                                                       |
| 虐待かもと思ったら                         | 虐待かもと思ったら                                                                                                    | 365日24時間いつでも<br>(お近くの児童相談所につながります。) | こども<br>大人 | ☎ 189                                                                                                |
| 沖縄県のこどもとおとなのためのLINE相談<br>室(ククルーム) | なんだか気持ちがしんどいとき、だれかに自分の気持ちを聞いてほしいとき                                                                           | [月～土] 10:00～21:00<br>(日曜日と祝日はお休み)   | こども<br>大人 | チャット相談<br>ククルーム  |

### こどもはさまざまな「虐待」から守られるべき存在



「相談する」「頼る」を日々の選択肢の中に入れておこう

児童虐待の防止等に関する法律は児童虐待を受けたと思われる児童を発見した者は、速やかに児童相談所などに通告しなければならないことを定めています。

虐待に気づいたら、一人で抱え込まずに、相談窓口につながりましょう。これらの相談窓口では、専門の相談

員が、あなたのお話を親身になって聞いてくれます。

「相談する」「頼る」ことは、簡単なことではないかもしれませんが、こどもたちの安全を守るために、勇気を出して一歩を踏み出しましょう。

虐待かも  
と思ったら  
迷わず  
電話  
189  
へ



問い合わせ こども家庭課 電話：098-866-2174



募集

公立学校臨任教職員・非常勤講師

令和8年度の登録はこちらから▶



# タイムマシン



第7回 教育編

タマ

ヘイワ

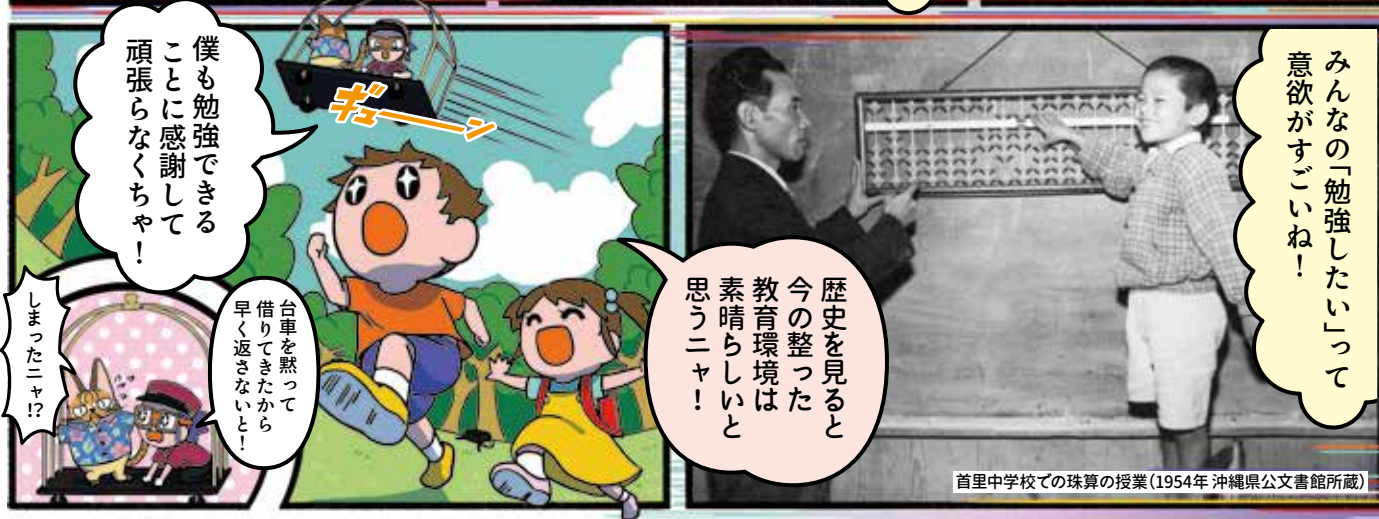
イリオモテヤマネコ。  
特殊な機器を取り  
付けると、なんでも  
タイムマシンに変え  
られる。



小学4年生。  
平和主義者。  
パイン好き。



★勉強はもちろん、すべての学びが沖縄の未来を作るのです。



募集

公立学校臨任教職員・非常勤講師

令和8年度の登録はこちらから▶



## 「美ら島おきなわ教育の日」

2014年に沖縄県教育委員会の会議にて、『美ら島』おきなわを創造する人材育成のために、県民の教育への関心と理解を深めるとともに沖縄の教育の一層の充実と発展を期して、11月1日が「美ら島おきなわ教育の日」に定められました。



日々の生活から平和で豊かな国づくりまで、基本となるのが教育です。教育制度は時代に合わせて幾度となく見直され、その都度、より良い学びの場が考えられ、環境が整えられてきました。これまでの「キャリア教育」に加え、最近では「地域連携教育」も学校教育に取り入れられています。



戦前の小禄尋常小学校（那覇市歴史博物館提供）

**戦時中から戦後にかけて  
学校制度の変遷は？**

戦時下の1945年4月、民間人の収容所では自然発生的に学校が開設され、教育を絶やさない努力が行われていました。翌年1月、沖縄は日本国からの行政分離が行われ、学校制度は幼稚園1年、初等学校8年、高等学校4年の制度となり、幼稚園も義務制に。しかし、1948年4月からは本土と同じ、初等学校6年、中等学校3年、高等学校3年の制度に切り替えられました。当時は教員不足が極めて深刻だったため、短期間講習による教員の速成養成が進められました。

## 沖縄で初めて設立された 大学は？

1950年、

沖縄初の大学として琉球大学が開学しました。校舎が建てられたのは、首里城の跡地です。開学時は英語学部、教育学部、社会科学部、理学部、農学部、応用学芸学部の6学部が設けられ、1・2年次あわせて562名の学生と44名の職員により、5月に第1回の入学式が行われました。



龍潭池から琉球大学を望む（戦後/那覇市歴史博物館提供）

## OISTって どんな学校なの？

沖縄科学技術大学院大学（通称オIST）は、2011年10月に恩納村に設立されました。5年一貫制博士課程教育を提供し、国を超えて、分野を超えて、優れた研究者が共同で最先端の科学研究を行っている。在籍する教授がノーベル賞を受

## キャリア教育や地域連携 教育はどんな取り組み？

これまで、小中学校または高校では、職場体験・就業体験が行われてきましたが、これも「キャリア教育」の一環です。一人一人の社会的・職業的自立に向け必要となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育を実施しています。また、専門高校においては、地域の関係機関等と連携し「社会に開かれた教育課程」を推進することで、地域産業界の担い手となる人材育成にも取り組んでいます。

自由見学もできるんだって！  
行ってみたい！



OIST全景（OIST提供）

賞したこともあります。見学ツアーや出前授業、ワークショップなど、子どもから大人まで参加できるプログラムも開催しています。





## 多様な国際ネットワークが結びつく グローバルビジネス共創拠点

### 地域の魅力発信セミナー

外務省と地方自治体との共催で、駐日大使などを対象に地方の魅力発信を目的とした「地域の魅力発信セミナー」を令和7年1月に東京都八芳園で開催しました。セミナーへは、駐日外交団、駐日外国商工会議所、民間企業などの関係者約90名の参加があり、地方自治体からは、沖縄県、大阪府堺市、栃木県日光市および徳島県上勝町の4団体が参加しました。

### 【第一部】地方自治体によるプレゼンテーション

県からは、沖縄県の概要や歴史、平和を希求する「沖縄



のこころ」の国内外への発信の取組を紹介したほか、アジア・太平洋地域の平和構築と相互発展に向けた積極的な地域外交の展開、経済、観光、伝統文化などについて池田副知事がPRを行いました。

### 【第二部】交流会

交流会では、沖縄空手の型の披露や瓦割り体験に加え、県のブースではアグーや泡盛などの県産品の試飲試食、県内のスタートアップ企業や、沖縄科学技術大学院大学（OIST）の紹介など、沖縄の魅力についてPRを行いました。同セミナーに参加した駐日外交団からは、沖縄の地理的特性や、沖縄の持つ知識と技術などの強みに対して、新たな協力の可能性が広がっているなどのご意見がありました。

### ハワイ沖縄姉妹提携40周年記念式典

8月、玉城知事は、ハワイ州政府主催のハワイ沖縄姉妹提携40周年記念式典に参加し



ました。

ハワイ州のルーク副知事は、姉妹提携40周年を祝し、ハワイと沖縄の強固な繋がり、学生間交流の重要性、そしてクリーンエネルギー協力協定への期待を表明しました。

知事は、125年前からのハワイと沖縄の交流の歴史に触れ、今日の県系人の活躍を沖縄県民の誇りであること、また、教育や産業、医療など、さまざまな分野での連携が相互理解を深め、未来を担う若い世代が世代を超えた友好関係を実現できると述べました。記念式典には県内39市町村代表も参加し、ハワイと沖縄の芸能、ハワイ州議会代表からのメッセージ読み上げなどが行われました。多くの関係者が集い、さらなる友好関係の発展に向け交流を深めました。

### 表紙

●『波も、時も、ゆつくりと』ウミガメもサブタイトルもgood job。

特集・高齢者フレンドリーな長寿社会にむけて  
●改めて自分の健康管理を振り返るきっかけになれたので良かったです。

### 戦後80年記憶と未来のタイムマシン

●漫画も交えてとてもわかりやすくてよかったです。なぜ沖縄は長寿県でなくなったのかなど、なるほどと勉強になる内容でとても興味深かったです！

### Fun Fan Local【南城市】

●県外在住です。今回の南城市については実家があるので知っていますが、他市町村の細部はわからないので、県広報誌では1番好きなページです。

### 県の動き3・9月は「健康増進普及月間」です

●今現在は健康ですが、将来的に何があるかわからないので、常日頃から知識を持つておくことが必要だと思っています。

### 沖縄県の地域外交について

●沖縄は地域外交で平和貢献ができる可能性があり、取り組みを進めてほしい。

### ご意見・ご感想

●健康や福祉に関する情報や取り組みを今後より上げてほしい

●沖縄出身で、地元愛溢れる記事にとってもほっこりしました。沖縄にUターンすることを考えているので、支援などがあれば紹介してほしいです。

「美ら島沖縄」のバックナンバーは、県のホームページでご覧いただけます。



美ら島沖縄

「美ら島沖縄」のアンケートに回答いただいた内容から一部抜粋して掲載しています。アンケートについては、10ページをご覧ください。



募集

公立学校臨任教職員・非常勤講師

令和8年度の登録はこちらから▶

